



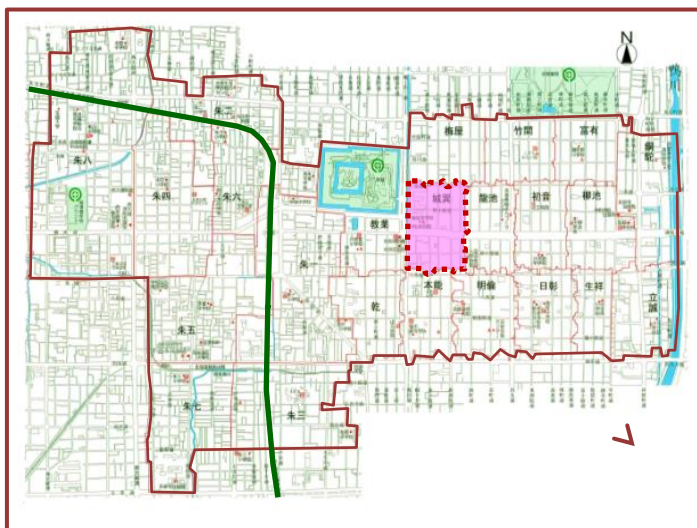
城異学区

城異学区は、東は^{しんまち}新町通の手前から西は東堀川、北は^{にじょう}二条通から南は^{さんじょう}三条通手前までに囲まれた地域で、真ん中を^{おいけ}御池通が横断しています。

二条城から^{たつみ}辰巳(巽)の方角(東南)にあることから「城異」と名付けられました。

平安時代以降、公家の邸宅や仮皇居が置かれ、にぎわいを見せました。

明治から大正、昭和 10 年代は^{ゆうぜんなが}友禅流しが栄え、現代も和装工芸の職人が住まれている地域で、平成 22(2010)年に京都堀川音楽高等学校が開校され、城異音楽フェスティバルなど様々な地域のイベントが行われています。



市立堀川音楽高等学校(元城異小学校)



高松神明神社の鳥居

学区の文化や歴史的建造物など

<開運厄除>^{たかまつしんめいじんじゃ}「高松神明神社」

^{だいごてんのう}醍醐天皇の親王で、^{にしのみやさだいじん}西宮左大臣と呼ばれた^{みなもとのたかあきら}源高明公が延喜 20(920)年、7 歳の時に邸宅の^{たかまつどの}「高松殿」を造営され、同時に^{こうそあまてらすおおみかみ}皇祖天照大御神を^{かんじょう}勧請※され、^{ちんじゅ}鎮守の社として創建されたのが始まりです。令和 2(2020)年は御鎮座 1100 年を迎えました。境内には^{くどやま}紀州九度山の真田庵に安置されていた^{さなだのぶしげ}真田信繁(幸村)の年持仏の「知恵の地蔵尊」がまつられており、^{ゆきむら}地蔵堂の台石をさすり子どもの頭をなでると知恵を授かると信仰されています。また、境内の^{ちようず}手水の^{すいきんくつ}水琴窟は美しい音色です。

※神仏の霊を寺社に新たに迎えて奉安すること

自治会・町内会に加入しましょう

城巽自治連合会

城巽自治連合会は学区内にある30の自治会・町内会と、20の各種団体が協働し、地域の活性化と安心安全、問題解決に取り組む、地域住民による組織です。

主な年間行事

8月 城巽地蔵盆

9月 敬老祝品贈呈、敬老コンサート

10月 区民体育祭

11月 音楽フェスティバル、防災訓練

1月 成人祝贈呈

3月 ひなまつりコンサート



地蔵盆



防犯パトロール



学区防災訓練炊き出し



学区見守り隊

※例年実施していました主な行事ですが、新型コロナウイルス感染症予防対策として、開催を自粛する場合があります

■発行 中京区役所 地域力推進室 まちづくり推進担当

京都市は、地域コミュニティを推進しています

